

平成23年9月27日

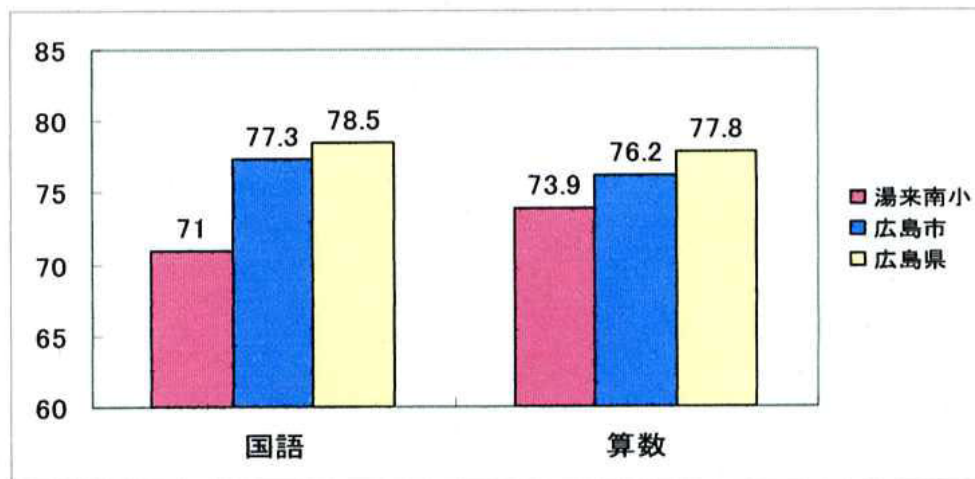
保護者の皆様

広島市立湯来南小学校  
校長 重藤 直美

### 平成23年度「基礎・基本」定着状況調査について

この調査は、広島県教育委員会により県内すべての5年生（中学校は2年生：国数英）を対象に、「読み・書き・計算」などの基礎的な学習や生活習慣の定着、学習意欲などを把握するために行われています。今年度の結果の概要と今後の取り組みについてお知らせします。

**【全体通過率】** ※単位は通過率（%）を表す。



#### 【通過率が高かった問題】

<国語> ・ 資料から読み取ったことを書いてまとめること  
・ 要点の聞き取り

<算数> ・ 3位数×1位数の乗法（筆算）  
・ 一つの式で表す  
・ 伴って変わる数量

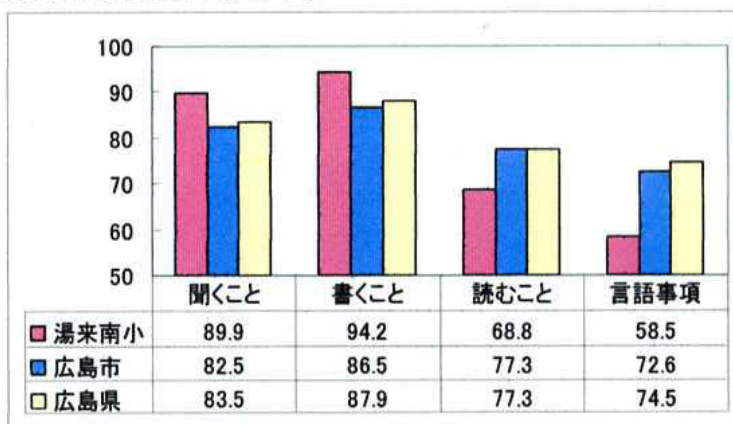
#### 【通過率が低かった問題】

<国語> ・ 漢字やローマ字の読み書き  
・ 物語文や説明文の読み取り

<算数> ・ 重さや角の大きさなどの量の測定  
・ 図形の面積  
・ 図形の定義、性質の理解  
・ ( ) を用いた計算  
・ 分数の意味と表わし方



## 【国語の領域別通過率】



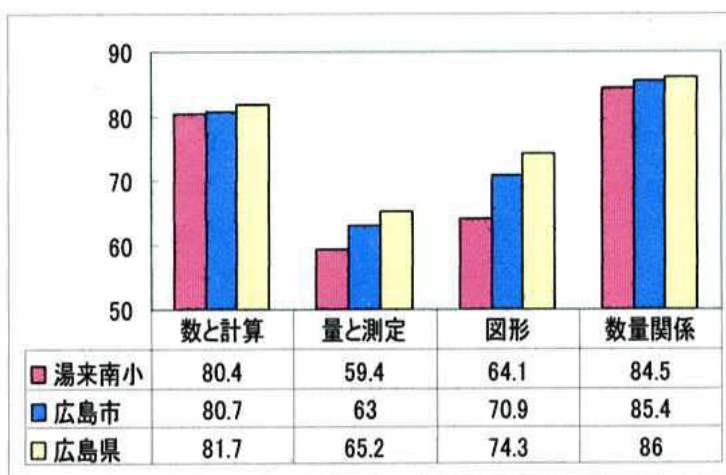
○「聞くこと」「書くこと」は広島市・広島県の通過率より高い。

●「読むこと」「言語事項」に課題がある。

### ＜今後の学習指導の取り組みについて＞

- ◎漢字、ローマ字、ことばの学習（熟語作り、短文作り、辞書の活用など）に継続して取り組み、正確に読んだり書いたりする力をつける。
- ◎文章を読み取る学習の中で、中心語句を正確に読みとったり心情を読みとったりするなど、指導過程や学習活動の工夫に努め、正確に読みとる力をつける。  
（指導計画、板書、発問、ワークシート等）
- ◎全教科・領域を通して、継続的に指導していく。  
（作文指導、算数科、社会科、総合的な学習の時間、言語数理運用科、帯時間、新聞作りなど）

## 【算数の領域別通過率】



●「数と計算」「数量関係」は広島市とともに若干の課題がある。「量と測定」「図形」に課題がある。

### ＜今後の学習指導の取り組みについて＞

- ◎量や測定についての問題に繰り返し取り組み、定着を図る。
- ◎図形の定義に基づいた算数的活動を取り入れ、図形の見方や感覚を豊かにする。
- ◎分数の意味を正しく理解し、表せるよう、具体物の操作や言葉・図などを用いて考え表現する指導を丁寧に行っていく。